

広島安佐地区胃がんESD/EMR地域連携クリニカルパス

連携医療機関施設の先生方

- ①ESD/EMR後3-6カ月の間に*H. pylori*の除菌と判定をお願いします。結果は専用の報告書(A)を用いて地域医療連携室へFAXしてください。
- ②内視鏡検査が不可能な場合、当院の地域医療連携室を通じて専用の申込書(B)を用いて地域医療連携室へFAXしてください。
- ③内視鏡検査を連携医療機関施設で施行時には、安佐市民病院受診日までに病理結果が判明する日程で施行してください。
- ④ESD/EMR後1年毎の外来受診時には、専用の提供書(C)を患者に必ず手渡してください。
- ⑤パス運用中、バリエーション(再発、死亡した場合、来院不可能になった場合)発生時は、専用の報告書(D)を用いて地域医療連携室へFAXしてください。

広島市立安佐市民病院主治医

- ①退院時にパスの交付(2種類)
- ②連携医療機関施設へのパスの交付
退院2週間後の外来時に該当するパスを連携医療機関施設と患者に交付する。
連携医療機関施設には専用の診療情報提供書と報告書を同封する。
- ③次回の外来予約を行う。

〒731-0293

広島市安佐北区可部南2-1-1

広島市立安佐市民病院 医療連携室

TEL 082-815-5211(3250)

FAX 082-815-5691